

たんぽぽの由来



【たんぽぽの花言葉】

いろいろありますが、「真心の愛」や「別離」がこのグループにはピッタリ合うのではないのでしょうか。

「真心の愛」

太陽に向かってまっすぐに花咲く姿を率直な恋心にたとえたもの。恋だけでなく、その方のことをまっすぐに思う気持ちがあれば・・・このグループはそんな気持ちの持ち主が原動力になります。

「別離」

たんぽぽの綿毛が飛び立っていく姿からつけられたこの花言葉は、卒業や転職など、現在の場所から巣立っていく人へ贈る場合にぴったりです。お別れになってしまうけれど、人生において次のステージへと上がっていくあなたを応援している、そんな前向きな別離です。認知症になったご本人にも、綿毛のように次のステージに思うままに飛んでもらいたいという願いを込めて・・・

+++++

そして、たんぽぽは、何度踏まれても刈られても生き続け、アスファルトの間からも成長するとともに生命力の強い花です。そんなたんぽぽのように、どんな試練でも乗り越える力強さを持ちながら、認知症になっても認知症とともに地域で生き活きと過ごしてもらいたいと願い「たんぽぽ」と名付けました。